

誰もが自分らしく暮らすまちへ

11/16

土曜日

基調講演

PM1時～2時30分 要約筆記・手話通訳・磁気ループあり ※要申込

「子どもの性教育」は未来のカギ ジェンダー平等と性教育のホットな関係

「誰もが自分らしく」生きるために、子どものころからの性教育が大切です。性教育は、お互いを理解し尊重し合う人権意識を身につける基盤となります。ジェンダー平等と性教育のホットな関係について知り、未来へのトビラを開いてみませんか？

📍 柏市文化・交流複合施設 **パレット柏** (オープンスペース)

👤 対象: 内容に興味のある市民 定員(先着): **70名** **参加費無料**

Profile

総合病院産婦人科、精神科児童思春期病棟で勤務ののち、現在は全国教育機関や企業等で性教育に関する講演・イベントを行う。

性教育YouTuberとして、性にまつわる情報から子育ての話題まで、SRHRに関連した動画を幅広く配信する。

2024年5月、産後ケアの普及と子育て支援に取り組むNPO法人コハグを設立。

講師 シオリーヌ (大貫詩織)

助産師／性教育YouTuber／NPO法人コハグ代表理事

著書

『CHOICE 自分で選ぶための「性」の知識』(イースト・プレス)

『こどもジェンダー』(ワニブックス)

『やらねばならぬと思いつつ～超初級性教育サポートBOOK～』(ハガツサブックス) ほか。

分科会

PM3時～4時30分 (全分科会共通)

01

磁気ループあり ※要申込

ジェンダー後進国を 抜け出すには

定員
50名

ジェンダー平等社会を阻む課題に
向けて私たちは何ができるのか? ともに考えよう

講師 緒方 蘭 東京合同法律事務所 弁護士

企画・運営 新日本婦人の会柏支部

02

こどもの心の声を聴く アドボカシー

定員
30名

講師 川瀬 信一

(一社)子どもの声からはじめよう代表理事

こども家庭庁参与

企画・運営 CAPなのはな

03

要約筆記・手話通訳あり ※要申込

実証経済学でみる ジェンダー格差

定員
70名

日本経済復活のカギを探ろう!

講師 牧野 百恵

日本貿易振興機構アジア経済研究所
開発研究センター主任研究員

企画・運営 グループSEC, ふらっとライブラリ
かしわ女性会議

展示

「叫ぶ芸術」展 ～ポスターに見る世界の女たち～

期間 11/14 (木) AM9時30分～11/17 (日) PM4時30分

企画・運営 アイ女性会議柏支部 📍 オープンスペース



柏人権啓発活動地域ネットワーク協議会による
人権啓発コーナー

同日
開催

申込方法

受付期間 ▶ 11/1 (金) AM9時～

保育(先着5名、1歳以上)、手話通訳・要約筆記※1、磁気ループ※2が必要な方は、
11/7 (木) までに合わせてお申込ください。

※1基調講演、分科会3のみ ※2基調講演、分科会1のみ

電話または市ホームページの申込みフォームより氏名・電話番号・基調講演の参加の有無
と参加する分科会番号をご連絡ください。

柏市男女共同参画センター

TEL. **04-7167-1127** (土日祝日をのぞく9:00-17:00)

主催: 第32回柏市男女共同参画フォーラム実行委員会・柏市

DV防止啓発キャンペーン

毎年11月12日～25日は「女性に対する暴力
をなくす運動」期間です。男女共同参画センター
では女性に対する暴力根絶のシンボル「パー
ブルリボン」ツリーを展示中



QRコードから
お申し込みいただけます

詳細は裏面をご覧ください

誰もが自分らしく暮らすまちへ

分科会 PM3時～4時30分(全分科会共通)

11/16

土曜日

01

ジェンダー後進国を抜け出すには

ジェンダー平等社会を阻む課題に向けて私たちは何ができるのか？

ジェンダー平等社会の実現のイメージには、平和や希望、すべての人が自分らしく生きることなどがあります。一方、山積する現状の課題を解決するためには、教育や雇用の格差、ハラスメントを含めた人権侵害など、法改正や社会のしくみの変更に加えて、私たち市民ができることなどを考えます。

企画・運営 新日本婦人の会柏支部 ミーティングルームABC

講師 緒方 蘭

東京合同法律事務所 弁護士

Profile.

第二東京弁護士会所属、東京合同法律事務所勤務（港区赤坂）。離婚事件、相続事件を中心に、多数の民事事件と家事事件を扱い、事件を通して、男女の賃金格差や家事役割分担など女性の生きづらい環境を目のあたりにしてきました。憲法問題、ジェンダー問題に関する学習会・講演活動を多く行っています。

定員
50名



02

こどもの心の声を聴くアドボカシー

アドボカシーとは、子どもの声に耳を傾け、思いや意見を表明できるように支えること。その過程を通して子どもをエンパワーすることです。自分の思いや意見を尊重されることは、子どもにとって大切な経験です。自分の思いを伝えることができた経験は、人生を生きる大きな力となります。子どもたちの形にならない気持ちや思いを受けとめるには？ 周りに伝えたいと望んだ場合に、どう支援するか？ アドボカシーについて、学びを深めてみませんか？

企画・運営 CAPなのはな ミーティングルームE

講師 川瀬 信一

一般社団法人子どもの声からはじめよう代表理事
こども家庭庁参与

Profile.

一般社団法人子どもの声からはじめよう代表理事。こども家庭庁参与。千葉大学非常勤講師。元公立中学校教諭（児童自立支援施設に勤務）。子ども時代に里親家庭、児童自立支援施設、児童養護施設で育つ。厚生労働省「子どもの権利擁護に関するワーキングチーム」。内閣官房「こども政策の推進に係る有識者会議」等に参画。

定員
30名



03

実証経済学でみるジェンダー格差

日本経済復活のカギを探ろう！

昨年、女性単独では初めてノーベル経済学賞を受賞したクラウディア・ゴールディンさんは、ジェンダー格差に関する様々な実証（エビデンス）研究から「格差解消は経済的メリットがある」ことを明らかにしました。経済学がご専門の牧野百恵さんに、ゴールディンさんの研究を含む様々な「ジェンダー格差にまつわる経済学実証研究」を紹介頂きます。人権や価値観だけではなく「日本経済再生のプロセス」という視点からも、ジェンダー平等や性教育の必要性について考えてみませんか？

企画・運営 グループSEC、ふらっとライブラリ、かしわ女性会議 オープンスペース

講師 牧野 百恵

日本貿易振興機構アジア経済研究所
開発研究センター主任研究員

Profile.

99年東京大学法学部卒、02年アジア経済研究所入所に前後して、米大学で修士（国際関係）・博士号（経済学）、米研究員を経る。専門は開発ミクロ経済学等。著書に『ジェンダー格差－実証経済学は何を語るか』（中公新書2023）等。

定員
70名



展示 11/14（木）AM9時30分～11/17（日）PM4時30分

「叫ぶ芸術」展

～ポスターに見る世界の女たち～

企画・運営 アイ女性会議柏支部 オープンスペース

女性政策を研究している三井マリ子さんが収集した、世界各国で女性解放運動や男女平等推進の広報に使用された貴重なポスターコレクションの一部を彼女自身の解説と共に展示します。

ご自由にご覧ください



柏市文化・交流複合施設 パレット柏

柏市柏1-7-1-301 Day Oneタワー3階

JR常磐線・東武野田線 柏駅下車 徒歩3分

駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用いただくか、近くの有料駐車場・駐輪場をご利用ください。

